

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	大和川沿川整備事業			事業番号	019-104
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車環境整備
					課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出	
			有	取組の方向性	③自転車通行環境の形成				
		寄与する KPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度				
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)			目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2	
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化				
		寄与する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—			目標値	—
2	関連計画			堺市自転車活用推進計画、堺市かわまちづくり計画、都市再生整備計画					
3	事業開始年度			令和 元 年度		終了（予定）年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			道路法、道路交通法、自転車活用推進法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民（約81万人）及び市外からの利用者（不特定多数）				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	大和川左岸沿川において、阪神高速大和川線や高規格堤防事業により生み出された敷地を利活用し、安全・快適な自転車・歩行者の通行環境を整備する。また、阪堺線大和川停留場付近においては、安全な自転車利用の促進と自転車利用者の裾野拡大を目的として、サイクルポート機能と体験型自転車教室機能等を有した賑わい創出施設を民間等事業者と連携して整備する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	令和5年度：沿川通行環境整備工事、自転車賑わい拠点（民間等事業者公募要項の精査） 沿川通行環境整備詳細ほか設計業務					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	令和6年度：沿川通行環境整備工事、自転車賑わい拠点（民間等事業者の公募・選定）					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	請負業者					
10	公民連携・協働事業	—					

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
沿川における自転車通行平均台数	台/日	目標値	—	—	—	1,500
		実績値	—	—		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由	自転車利用者の裾野拡大の状況を把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	大和川沿川の5か所に観測地点を設定して自転車通過交通量を計測し、大和川沿川（堺市側）の交通量の平均値が約550台／日（平成30年9月16日調査）であったため、最大であった地点の交通量約1,500台／日を目標値としている。なお、自転車通行環境整備工事が令和6年度末に完了予定のため、自転車通過交通量の調査は令和7年度に予定している。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
未利用地の整備延長	m	目標値	2,200	2,970	3,970	
		実績値	2,220	2,970		
		達成率	101%	100%		
当該指標を選定した理由	各年度における整備状況を把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	予算化された額と整備箇所の想定単価から算出。（自転車通行環境整備工事は令和3年から実施）					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	大和川沿川整備事業	事業番号	019-104
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）	
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度		令和6年度 当初予算
					当初予算	決算	
		事業費（a）	302,498	324,147	334,080	283,492	341,395
		国支出金	110,155	210,800	32,500	19,800	101,700
		府支出金			0		0
		市債	178,500	98,700	257,600	231,600	210,000
		その他（基金繰入金）	0		400		4,000
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
		一般財源	13,843	14,647	43,580	32,092	25,695
14		人件費（b）	24,600	24,600	24,300	24,300	24,300
15		年間経費(c)=(a)+(b)	327,098	348,747	358,380	307,792	365,695

事業費の内訳										（単位：千円）	
16	事業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	決算				R5	決算		
		沿川通行環境整備工事	R6	予算	318,250	21,550		R6	予算		
			R5	決算	8,554	954		R5	決算		
		沿川通行環境整備工事ほか詳細設計業務	R6	予算	0	0		R6	予算		
			R5	決算	0	0		R5	決算		
		自転車体験等施設詳細設計業務	R6	予算	20,000	1,000		R6	予算		
			R5	決算	5,467	5,467		R5	決算		
		協定締結等支援業務	R6	予算	3,000	3,000		R6	予算		
			R5	決算	514	514		R5	決算		
		その他経費	R6	予算	145	145		R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費				
17	①	区分	単位	令和4年度
		未利用地の整備延長	m	720
		上記①にかかる年間経費	千円	348,746
		単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	484,369
	備考（算出についての説明等）		令和5年度の未利用地の整備延長は、新規整備した750mで単位当たり経費を算出している。	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	本事業は、「堺市かわまちづくり計画」に基づき堺市と国土交通省が連携して一体的に整備を行うことから、市単独で実施するより事業効果が高い。また、「都市再生整備計画」に基づき整備費に国費を充当しながら年次的に進め、市費歳出の軽減に努めている。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	大和川沿川で自転車の通行環境を整備することにより、利用者に安全・快適な通行環境を実感してもらえる機会が増加することから、自転車利用環境の満足度の向上につながり、基本計画のKPI達成に向けて寄与している。